



蒲生の石造物を訪ねて！
— 麻生庄の巻 —

岡本宿
江戸時代、御代参街道の宿場。
各家の前に屋号を刻む石柱が建つ。
八幡道との分岐点。

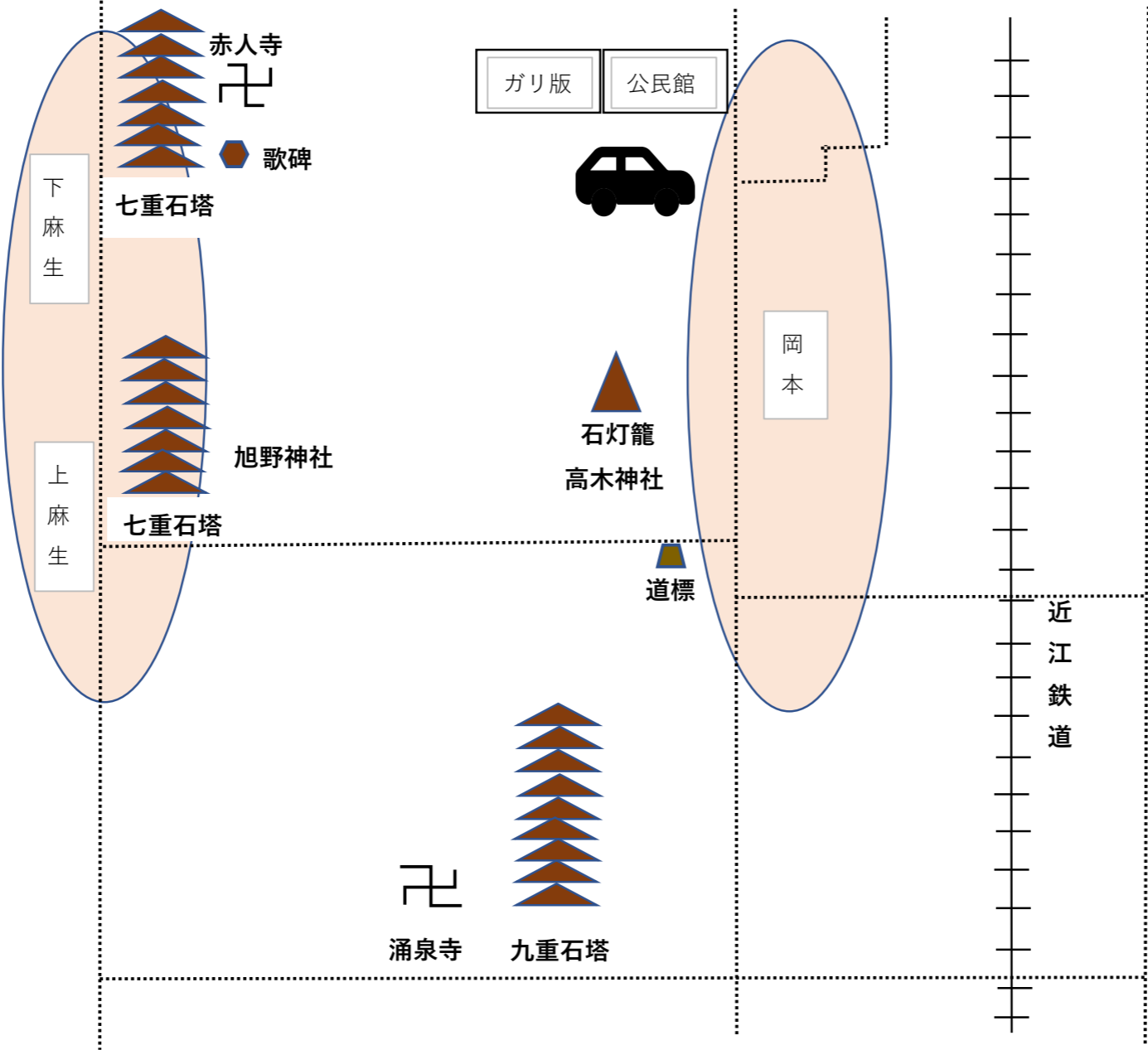
ガリ版伝承館
ガリ版（謄写版）発明家の堀井
信治郎の旧宅。本館と洋館から
なる。登録文化財。

赤人寺
下麻生町。天台宗。養老山。
本尊は観音菩薩像。
万葉歌人の山部赤人の終焉の地と
伝える。境内に歌碑、廟碑。

七重塔
国指定重文。相輪が欠失。塔身に
文保2年（1318）の銘。基礎は素

旭野神社
上麻生町。旧十禅師社。隣接し
て天台宗法雲寺。

七重塔
市指定文化財。相輪の上部が欠
損。塔身に元徳元年（1329）の
銘。基礎は宝篋印塔のものか。



梵釈寺
蒲生岡本町。黄檗宗。天龍山。
本尊は聖観世音菩薩（宝冠阿弥陀如
来、重文、平安時代）。

石造宝篋印塔
国指定重美。塔身に梵字。一面に
嘉暦3年（1328）の銘。基礎に三
茎蓮、散蓮、孔雀文様。

高木神社
麻生庄の鎮守。本殿は室町時代の
建築、重文。右横の日吉神社も室
町時代の建築。重文。

石灯笼
本殿に向かって右側の石灯笼。鎌
倉時代の正和4年（1315）の造立。
国指定重文。滋賀県内の石灯笼を
代表する秀作として知られる。

涌泉寺
鋳物師町。臨濟宗妙心寺派。
金剛山。

九重塔
国指定重文。原高は4.4m。基礎は野面石で、
当初のものではない。塔身に仏像を彫り、東
側面に永仁3年（1295）の銘。滋賀県内でも